



# 「農業農村整備事業」 令和5年度北海道開発局事業概要

国土交通省北海道開発局農業水産部農業計画課

## 事業実施の基本的な考え方

北海道は、全国の約4分の1を占める農地を活かし、主業農家を中心とした農業構造が確立しており、我が国の食料供給基地として貢献しています。一方で、人口減少に伴う国内市場の縮小や生産者の減少・高齢化などの課題に直面しているほか、年々拡大する世界の食市場の獲得や気象変動などの今日的課題への対応にも迫られています。さらに、生産資材や穀物等の国際価格の高騰により、食料安全保障上のリスクが高まっております。食料安定供給に向けた基盤強化が必要となっております。

このような中、北海道開発局としては、スマート農業の効果的な利用が可能となる農地の大区画化・汎用化、地下水位制御システムの整備などを推進し、農作業の省力化、生産コストの削減とあわせて野菜類等の生産拡大を進めます。

道産小麦・大豆・飼料作物等の生産を拡大するため、排水改良等による水田の畑地化・汎用化、畑地かんがい施設の整備等による畑地の高機能化、草地整備等を推進し、実需者ニーズに応える生産量・品質の安定化、適切な輪作体系の確立、良質で低コストな飼料生産体制の確立等を進めます。

農村地域の防災・減災については、基幹的な農業水利施設の更新・長寿命化・耐震化の整備を進めるとともに、流域治水対策として、農業用ダムの洪水調節機能の強化、近年の降雨の変化に対応した排水施設の整備、田んぼダムに取り組む地域における農地の整備を進め、水害の防止・軽減に努めます。

農業水利施設を利用した小水力発電の導入、揚水機場の統廃合等による省エネルギー化など、ゼロカーボンや脱炭素にも資する取組を進めます。

## 主な取組

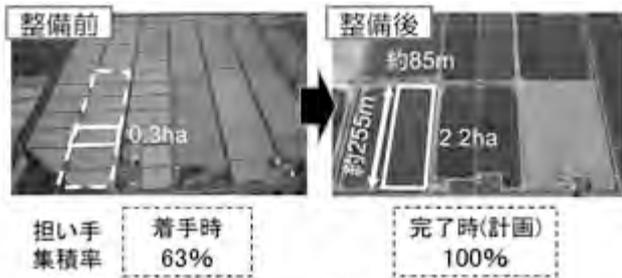
- 1 農林水産業・食関連産業の振興（農業競争力強化）
  - (1) 農地の大区画化・汎用化

農地の大区画化・汎用化、地下水位制御システムの導入等の基盤整備とあわせて、担い手への農地集積・

集約化を進めます。

また、基盤整備を契機としたスマート農業の活用やコントラクターをはじめとする作業受託組織の活用を図ることによる農業生産の省力化・低コスト化や、高収益作物の生産拡大による農業の高付加価値化等を推進します。

国営緊急農地再編整備事業「北野地区」の例



農地の大区画化等の基盤整備



「ICT農業」「農業の高付加価値化」等を推進

## (2) 畑地かんがい施設の整備

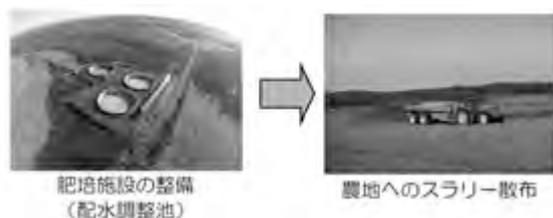
少雨時であっても高品質で安定した農業生産を支え、農業の競争力強化が図られるよう、畑地かんがい施設の整備を推進します。

また、酪農地帯にあっては、家畜排せつ物とかんがい用水を混合することで、家畜排せつ物の効率的な農地還元を可能とする肥培かんがい施設の整備を推進します。

国営かんがい排水事業「北見二期地区」の例



国営環境保全型かんがい排水事業「根室地区」の例



## 2 強靱で持続可能な国土の形成（国土強靱化）

### (1) 基幹的農業水利施設の保全・更新

基幹的な農業水利施設の計画的な更新・長寿命化・耐震化等を行い、施設のライフサイクルコストの低減と農業生産力の維持・確保を図ります。

国営かんがい排水事業「北海地区」の例

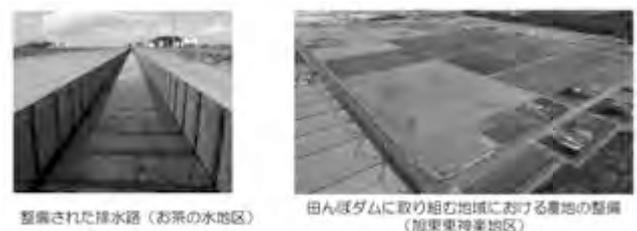


### (2) 流域治水対策の推進

道内の各水系では、気候変動による水害リスクの増大に備え、流域全体のあらゆる関係者の協働により「流域治水」に取り組まれており、水系ごとに策定される「流域治水プロジェクト」には、農業用ダムの事前放流、田んぼダムによる水田貯留機能向上など、農地や農業水利施設の多面的機能を活かした取組も盛り込まれています。

農業農村整備事業においては、流域治水の推進に向けて、市街地・集落を含む農村地域の排水対策のための排水施設の整備、事前放流に取り組むダム等の整備、田んぼダムに取り組む地域における農地の整備を推進します。

流域治水対策の例



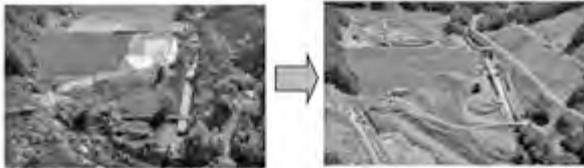
### (3) 北海道胆振東部地震からの復旧・復興

平成30年9月の北海道胆振東部地震により、農業用のダムや用排水施設に甚大な被害が発生し、同年11月から勇払東部地区など4地区の直轄災害復旧事業に着手しました。

令和5年度までに3地区の復旧が完了しており、令

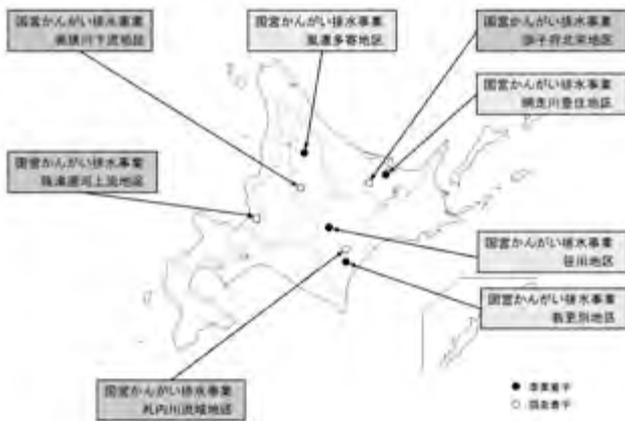
和5年度は、特に被害の大きかった勇払東部地区（厚真町）の厚真ダムや用水路の復旧を引き続き推進します。

直轄災害復旧事業「勇払東部地区」



### 令和5年度新規地区

令和5年度は、国営かんがい排水事業4地区において事業着手しました。また、4地区において調査着手しました。



ここでは、新規事業着手地区のうち2地区の概要を紹介します。

### 1 国営かんがい排水事業 新更別地区

#### (1) 計画内容

- ・関係市町村 河西郡更別村
- ・受益面積 2,050ha (畑2,050ha)
- ・主要工事 排水路（新設・改修）22.9km

#### (2) 概要

排水路の整備とともに排水再編を行い、併せて関連事業においてこれらに接続する排水路を整備することにより、農地の湛水被害の解消及び維持管理の軽減を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定を促進します。

#### (3) 地区の課題

- 降雨量等の変化による流出量の増加により排水能力が不足し、農地の湛水被害が発生。
- 湛水被害への対応による施設の維持管理に多大な労力と費用。

#### (4) 事業実施により期待される効果

- 排水施設の新設及び改修による湛水被害の解消及び維持管理の軽減。
- 排水改良により、いんげん等の高収益作物を生産拡大。



### 2 国営かんがい排水事業 網走川豊住地区

#### (1) 計画内容

- ・関係市町村 網走郡大空町
- ・受益面積 1,282ha (畑1,282ha)
- ・主要工事 排水機場（改修）1箇所  
排水路（新設・改修）8.3km

#### (2) 概要

排水機及び排水路を整備することにより、農地の湛水被害の解消及び維持管理の軽減を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定を促進します。

#### (3) 地区の課題

- 降雨量等の変化による流出量の増加により排水能力が不足し、農地の湛水被害が発生。
- 湛水被害への対応や経年的な劣化により、施設の維持管理に多大な労力と費用。

#### (4) 事業実施により期待される効果

- 排水施設の新設及び改修による湛水被害の解消及び維持管理の軽減。
- 排水改良により、たまねぎ等の高収益作物を生産拡大。

